

最近の天文のニュースや話題から (2018年2月)

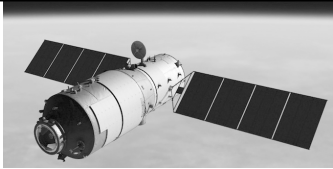
金井宣茂さん国際宇宙ステーションで活動を開始!

昨年十二月にロシアのソユーズ宇宙船で、国際宇宙ステーション(ISS)に向かった宇宙飛行士の金井さんは、無事に到着し、ISSの中で、正月を迎えました。日付が変わるのをロシアと日本の時間ともう一つ、世界標準時間(これがISSの中で使っている時間)の三回も、新年を祝ったそうです。

金井さんはもと海上自衛隊のお医者さんで、青森県むつ市大湊の病院にも勤めたことがあるそうです。



ISSで3週間たち、身長を測つたら2cm伸びていたとのこと。これから4ヶ月間ISSにおいて、いろいろな実験をすることです。楽しみです。



ないそうです。

中国の宇宙ステーション「天宮1号」が制御不能のまま少しずつ高度を下げていて、三月までには大気圏に突入するとみられます。大部分は燃えつきませんが一部破片が地上に降る可能性があります。※なお、これまでの落下でも、人に被害があったことは...でも、少し心配ですね。

☆ 今月のおもな天文現象

◎ 2月は朝方の東～南の空がにぎやか!

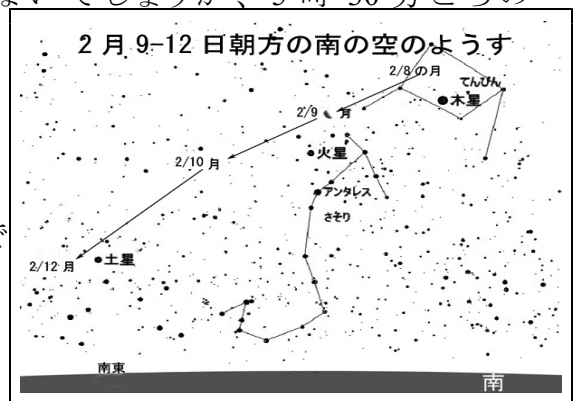
< (月) / 火 / 木 / 土星が集合です。 >

寒い冬の朝、早起きが得意な人はあまりいないでしょうが、5時30分ころの東から南の空が驚くほど、にぎやかです。

木星・火星・土星と順にならび、その近くを月が移動していきます。

先月、木星と大接近した火星は現在、同じ赤い色の、さそり座の1等星アンタレスと並んでいます。9・10日にはさらに月が接近します。

朝早いですが、ぜひ晴れた日に早起きし眺めてほしい星の世界の動きです。



◎ 2月下旬～：金星が夕方、西の低空で輝き始めます!

金星は、ほかの星と比べひとときわ明るく輝き目立ちます。このため、昔から人々は夕方の西の空に輝く金星のことを「宵の明星」と呼び親しんできました。

現在の - 3.9等星から3月以後もどんどん輝きを増し、明るくなります。今年秋まで宵の明星を楽しむことができます。